

土浦駅西口周辺地域における違法駐車の分布

The distribution of illegal parking around west exit of Tsuchiura station

横山貴史 (博士後期課程地球環境科学専攻)

YOKOYAMA Takashi (Doctoral Program in Geoenvironmental Sciences)

(1) 調査目的

本調査では土浦駅西口の中心市街地を事例に、休日、平日(日・月)の2時点での違法駐車分布を明らかにすることを目的とする。違法駐車は放置しておくとならば車上荒らしや交通事故などにつながる恐れがある。そのため、行政も2006年度から違法駐車取り締まりを強化している。

(2) 調査範囲

対象地域は土浦市西口周辺地域(大和町, 桜町1, 2, 3丁目, 大手町, 中央)である。土浦駅西口周辺地域市街地総合再生基本計画で整備が推進されている範囲を含む。大和町, 桜町などの商店街と大手町など住宅街を含む。

(3) 調査方法

西口周辺地域に近い街区から(桜町1丁目→大和町→桜町3丁目→桜町2丁目→大手町), 違法駐車を見つけ次第ウェイポイントで座標をとり、属性(乗車している人の有無, ハザードランプがついているか, 乗用車・商用車・工事車両か, など)をフィールドノートに記録した。

(4) 調査結果

西口周辺地域では、特に駅前の大和町, 桜町1・2・3丁目において駐車禁止標識が多く、規制が厳しい。図1は、1月25日(日曜日)と1月26日(月曜日)における違法駐車プロットしたものである。西口周辺地域においては、買い物客や駅利用者の送迎のためにウララや駅周辺など中心部での駐車が多いのが特徴であり、駅から離れるに従い、数は逡減する(図2)。また、休日と平日を比較すると、平日の方が違法駐車の数が多く、そこに占める商用車や工事車両などの割合が高い。この背景には、現在の土浦市が大型駅ビル「Wing(ウイング)」の撤退に代表されるような急速な中心商店街の衰退を経験していることから、買い物や遊び目的で訪れる人に比べて仕事目的の人が多くなったことが、休日より平日に違法駐車数が多くなるという現象に結びついたらと考えられる。違法駐車の数から、現在の土浦の都市構造の一側面がうかがえた。

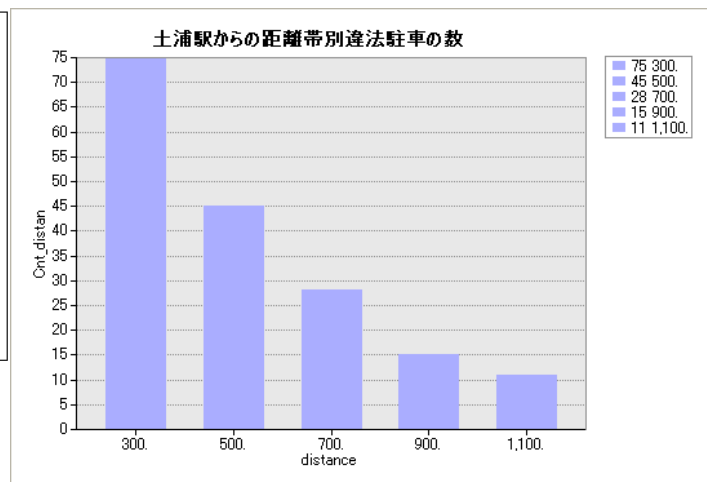
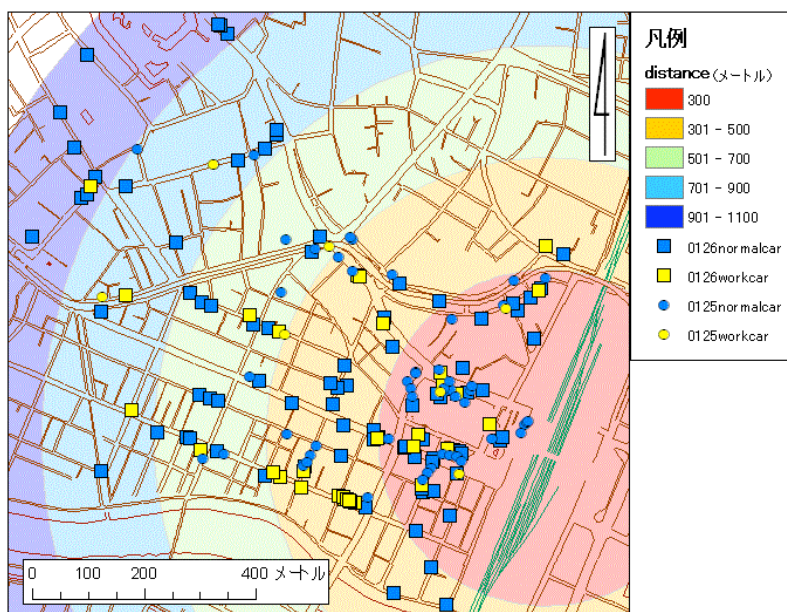


図1 1月25・26日における違法駐車と土浦駅からの距離

(現地調査により作成)

図2 土浦駅からの距離帯別違法駐車数

(現地調査により作成)